

埼大・留学生相談室 Newsletter



Vol.01
2017年12月号

市立浦和高校のグローバルセミナー
STEPS生が「先生」として参加！



平成29年11月27日に、外国人留学生8名(中国、アメリカ、台湾、インド、モルドバ、ポーランド、フランス、カザフスタン)が、さいたま市立浦和高等学校(以下、市立浦和)の「第1学年グローバルセミナー」に参加しました。



市立浦和では、これまでのいわゆる講義を中心とした「受け身的な」学びからの脱却を目的とし、教授法におけるグローバル化対応を実施しており、本セミナーはその一環でもあります。今回のセミナーでは、実践学としてのアクティブラーニングスタイルが随所に採用されていました。

普段の留学生たちは、日本という外国においては、受け身的な形で日本語の授業を受けたり、文化や習慣、作法などを教えられたりしていますが、自らが自国文化について「教える立場」になる機会は決して多くありません。自国についてのプレゼンテーションを準備する中で、ワークシートを作成し、内容に関するキーワードや理解確認のための質問を用意することで、自分のプレゼンテーションの内容を客観視することが可能となるほか、何よりも、プレゼンテーションを他者に理解してもらうためのツールづくりをしたことで、プレゼンターとして何に気を付けるべきか、何を強調すべきかを聞き手の立場になって準備するトレーニングとなったという意味で、相互の学習機会になりました。